

- 問1 1881年、明治政府は「国会開設の詔（国会開設の勅諭）」を出し、10年後の国会開設を約束しました。この決定をきっかけとして、政府を去った大隈重信を中心に結成された政党の名称を答えなさい。（2021年 愛媛県公立入試 類似）
- 立憲改進黨
 - 自由党
 - 立憲政友会
 - 日本社会党
-
- 問2 明治初期の1872年に『学問のすめ』を出版し、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という言葉で個人の自由や平等の重要性を説いた、現在の一万円札の肖像でも知られる人物は誰ですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）
- 大隈重信
 - 板垣退助
 - 中江兆民
 - 福沢諭吉
-
- 問3 明治時代に発生した足尾銅山鉱毒事件の背景や経緯について説明した文として、適切なものはどれか選びなさい。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
- カドミウムを含む排水が富山県の神通川に流れ込み、骨がもろくなるなどの深刻な健康被害を住民に与えた。
 - 高度経済成長期の日本において、石油化学コンビナートから排出された煙による大気汚染が原因で発生した。
 - 熊本県や新潟県の沿岸部で、工場排水に含まれる有機水銀が食物連鎖を通じて人々の神経系を侵した。
 - 富国強兵や産業の発展が優先される中で、銅山から流れ出た鉱毒が渡良瀬川流域の広範囲に甚大な被害をもたらした。
-
- 問4 自由民権運動の流れをまとめた歴史資料において、1881年に板垣退助を党首として結成された政党の説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2026年 岡山県公立入試 類似）
- イギリス流の議会政治を理想とし、大隈重信を中心に都市の実業家らが結成した。
 - フランス流の自由主義思想の影響を受け、主権在民や一院制を主張した。
 - 普通選挙の実現や社会主義の普及を目指し、戦後の民主化の中で結成された。
 - 明治政府の政策を支持する立場から、福地源一郎らが御用政党として結成した。
-
- 問5 明治維新後の政治体制が整えられていく過程において、1868年に天皇が神に誓う形式で発表され、公議世論の尊重や開国和親など新政府の基本方針を示した文書を何とといいますか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- 五箇条の御誓文
 - 民選議院設立の建白書
 - 教育勅語
 - 大日本帝国憲法
-
- 問6 1911年に発生した辛亥革命の指導者であり、民族の独立・民権の伸張・民生の安定を掲げた「三民主義」を唱えた人物は誰ですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）
- 袁世凱
 - 蒋介石
 - 孫文
 - 毛沢東
-
- 問7 明治時代初期の日本において、武力で朝鮮に開国を迫るべきだとする主張に対し、岩倉具視らが反対し、最終的にその主張が退けられた理由として最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2021年 北海道公立入試 類似）
- 欧米諸国の視察から帰国した直後であり、外征よりもまずは国内の政治体制を整える「内治」を優先すべきだと考えたため。
 - 明治政府がすでに朝鮮との間に正式な開国条約を締結しており、あえて武力を用いる必要性がなくなっていたため。
 - 西洋の文化や制度を積極的に取り入れる文明開化の時期において、鎖国を続けるべきだとする尊王攘夷の考えが強まったため。
 - 富国強兵を進めるために、朝鮮を武力で屈服させるのではなく、対等な立場で経済協力を行うことが不可欠だと判断したため。
-
- 問8 明治時代初期、板垣退助らを中心として、薩摩藩や長州藩などの出身者が政治の実権を握る「藩閥政治」を批判し、憲法の制定や国会の開設を求めた一連の政治運動を何とといいますか。（2017年 秋田県公立入試 類似）
- 自由民権運動
 - 国家総動員体制
 - 新生活運動
 - 大正デモクラシー
-
- 問9 明治政府が群馬県に富岡製糸場などの近代的な工場を設立した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）
- 江戸時代から続く伝統的な手作業による生産方法を、国として保護するため
 - 欧米の進んだ機械や技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業を近代化するため
 - 外国からの輸入品に高い関税をかけ、国内の未熟な工場が潰れないようにするため
 - 政府が生産から販売までを独占し、その利益をすべて軍事費に充てるため
-
- 問10 大日本帝国憲法のもとで開設された帝国議会において、公選制の衆議院とともに二院制を構成した、皇族や華族、天皇から任命された議員らによって組織された議院の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2021年 千葉県公立入試 類似）
- 枢密院
 - 貴族院
 - 元老院
 - 参議院
-
- 問11 1874年、板垣退助や後藤象二郎らが明治政府に対して提出し、自由民権運動のきっかけとなった文書は何ですか。当時の政治が一部の官僚によって独占されている現状を批判し、公選の議員による議会の開設を強く求めたものを、次の中から選びなさい。（2026年 青森県公立入試 類似）
- 五箇条の御誓文
 - 大日本帝国憲法
 - 民撰議院設立の建白書
 - 教育勅語
-
- 問12 日清戦争の講和条約である下関条約によって日本が清から譲り受けた地域のうち、ロシア・ドイツ・フランスの3国から清への返還を求められ、最終的に日本が返還に応じた半島を何と呼びますか。（2026年 熊本県公立入試 類似）
- 遼東半島
 - 山東半島
 - バルカン半島
 - 朝鮮半島
-
- 問13 1894年に朝鮮半島で発生し、日清戦争の直接的なきっかけとなった、東学の信者を中心とする農民の反乱は何と呼ばれますか。（2023年 愛媛県公立入試 類似）
- 甲午農民戦争
 - 壬午事変
 - 太平天国の乱
 - 義和団事件
-
- 問14 1911年の条約改正によって、日本が「関税自主権」を完全に回復したことによる歴史的な意義や背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2018年 熊本県公立入試 類似）
- 日本国内で犯罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことが可能になり、司法権の独立が達成された。
 - 輸入品に適切な関税をかけることが可能になり、安価な外国製品から国内産業を保護できるようになった。
 - 欧米諸国に対して日本が最も有利な条件で貿易を行う権利を認めさせ、輸出額が輸入額を大きく上回るようになった。
 - 地租改正と並ぶ税制改革として、政府の財政基源を農地から工業製品へと転換することに成功した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 立憲改進黨	1881年の政変により政府を追われた大隈重信が、翌年の1882年に結成した政党です。同じ時期に板垣退助が結成した自由党とともに、自由民権運動を担う二大政党として活動しました。なお、1881年には国会開設の約束がなされ、その後の1885年には内閣制度が発足するなど、近代国家としての体制整備が急速に進んでいきました。
問2	答え 4 福沢諭吉	慶應義塾の創設者としても知られるこの人物は、欧米の近代思想を日本に紹介しました。封建的な身分制度を否定し、国民一人ひとりが「独立自尊」の精神を持つことが、日本の近代化と国家の独立に不可欠であると考えました。
問3	答え 4 富国強兵や産業の発展が優先される中で、銅山から流れ出た鉱毒が渡良瀬川流域の広範囲に甚大な被害をもたらした。	足尾銅山鉱毒事件は、明治政府が近代化と外貨獲得のために銅の増産を急いだ一方で、環境や住民の生活が軽視されたために発生しました。他の選択肢にある「四大公害病（水俣病、イタイタイ病、四日市ぜんそく）」は、戦後の高度経済成長期に深刻化したものであり、明治時代に発生した足尾銅山鉱毒事件とは発生した時代や原因物質が明確に異なります。
問4	答え 2 フランス流の自由主義思想の影響を受け、主権在民や一院制を主張した。	板垣退助が結成した自由党は、フランス流の急進的な民主主義思想を取り入れ、地方の地主や農民を主な支持基盤としていました。一方、翌1882年に大隈重信が結成した立憲改進黨はイギリス流の穏健な立憲政治を目指しており、両者はその思想的背景や支持層において違いがありました。
問5	答え 1 五箇条の御誓文	明治新政府が発足した直後の1868年に出された方針です。旧来の因習を打破し、広く知識を世界に求めることや、合議によって物事を決定することを宣言しました。これはその後の近代化に向けた改革の出発点となりました。
問6	答え 3 孫文	孫文は革命の指導者として、中国における新しい国家建設の理念である三民主義を提唱しました。辛亥革命の結果、彼は南京で樹立された中華民国の臨時大總統に就任しました。選択肢にある毛沢東はのちに中華人民共和国を建国した人物であり、袁世凱は革命後に孫文から実権を譲り受けた軍閥の指導者です。
問7	答え 1 欧米諸国の視察から帰国した直後であり、外征よりもまずは国内の政治体制を整える「内治」を優先すべきだと考えたため。	岩倉使節団として欧米を視察した岩倉具視や大久保利通らは、西洋諸国との国力の差を痛感していました。そのため、海外への遠征（征韓論）を行うよりも、国内の近代化や法整備を優先すべきであると主張し、政府内の対立へと発展しました。この結果、征韓論を主張した西郷隆盛らは政府を去ることになりました。
問8	答え 1 自由民権運動	明治政府が一部の藩の出身者によって運営されていたことにに対し、板垣退助らは1874年に「民撰議院設立建白書」を提出しました。これが発端となり、国民が政治に参加する権利を求める運動が全国へと波及しました。板垣は後に自由党の党首となり、この運動の象徴的な人物として知られています。
問9	答え 2 欧米の進んだ機械や技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業を近代化するため	当時の日本にとって、生糸は外貨を稼ぐための重要な輸出製品でしたが、品質のばらつきが課題でした。そこで政府はフランスから技師を招き、最新の機械を備えた富岡製糸場を建設しました。ここで技術を学んだ工女たちが各地に戻り、新しい技術を伝えることで、日本全体の産業レベルの底上げを図りました。
問10	答え 2 貴族院	明治憲法（大日本帝国憲法）下の帝国議会は、選挙によって選ばれる衆議院と、非公選のメンバーで構成される貴族院の二院制がとられていました。貴族院は、皇族や華族、天皇の任命による議員などで構成され、政府に対する衆議院の影響力を抑える役割も期待されていました。現在の日本国憲法下にある参議院とは、議員の選出方法や構成が大きく異なります。
問11	答え 3 民撰議院設立の建白書	板垣退助らは、明治六年の政変で下野した後、高知で立志社を結成し、政府に対してこの文書を提出しました。これが国民の政治参加を求める自由民権運動の出発点となりました。選択肢にある「五箇条の御誓文」は明治新政府の発足時に示された基本方針であり、「大日本帝国憲法」は後に民権運動などの高まりを受けて発布されたものです。
問12	答え 1 遼東半島	日清戦争後に結ばれた下関条約により、日本は清から遼東半島や台湾などを譲り受けました。しかし、東アジアへの進出を強めていたロシアは、ドイツやフランスとともに日本に対して遼東半島を清に返還するよう勧告しました。この出来事を三国干渉と呼びます。
問13	答え 1 甲午農民戦争	1894年に朝鮮で始まった大規模な農民反乱である甲午農民戦争は、政治改革や外国勢力の排除を求めて起こされました。この反乱を鎮圧するために朝鮮政府が清に援軍を求めた際、日本もこれに対抗して出兵したことが、日清戦争へと発展する直接の原因となりました。義和団事件は清（中国）で起こった排外主義運動であり、壬午事変は1882年に起きた朝鮮の兵士らによる反乱です。
問14	答え 2 輸入品に適切な関税をかけることが可能になり、安価な外国製品から国内産業を保護できるようになった。	関税自主権の回復は、単なる主権の回復だけでなく、経済的な保護貿易を可能にするという意味がありました。これにより、自国の未熟な工業を外国の強力な資本から守り、産業革命をより確実に推進する土台が整いました。なお、外国人を日本の法律で裁く権利は「領事裁判権（治外法権）」であり、1894年に先行して撤廃されています。